

氏名	山崎弘嗣	部署	理学療法学科 リハビリテーション学専修	職名	教授
研究分野	運動学				
学位	博士（学術）				
学歴	1997年 北海道大学医療技術短期大学部理学療法学科卒業 2002年 東京理科大学工学部第2部電気工学科卒業 2006年 東北化学園大学大学院健康社会システム研究科健康福祉専攻修士課程修了 2011年 東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻博士後期課程修了				
経歴	1997年～2006年 保健医療福祉関連施設で理学療法士として勤務 2007年～2014年 昭和大学保健医療学部理学療法学科講師 2015年～2020年 理化学研究所BSI-TOYOTA連携センター研究員 2021年～現職				
所属学会（役職）	日本理学療法士協会、計測自動制御学会、専門リハビリテーション研究会、日本基礎理学療法学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	画像トラッキングを活用した片麻痺者の動作分析と治療即時効果測定の検討	共同	第57回日本作業療法学会・沖縄	武田 幸治○, <u>山崎 弘嗣</u> , 中村 高仁, 古澤 浩生, 天草 弥生	2023年11月	
2	パーキンソン病患者におけるすくみ足と予測的姿勢制御の関連	共同	第64回日本神経学会学術大会・千葉	大沼亮○, 大沼亮, 星文彦, <u>山崎弘嗣</u> , 兎澤良輔, 酒井朋子, 神野哲也, 神野哲也	2023年5月	
3	スクリーアクシス法を用いた運動時における関節瞬時回転軸の精度の検証	共同	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会	野村晃裕○, 中村高仁, <u>山崎弘嗣</u>	2023年10月	
4	装具ノートを用いた他県事業所との装具連携	共同	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会	堀田 悠生○, 中村 高仁, 柴田 祐里, 平田 雄佑, 岩瀬 美紀子, 澤入 彩佳, 古澤 浩生, <u>山崎弘嗣</u> , 天草 弥生	2023年10月	
5	幼少期より脚長差を有していた脳卒中左片麻痺患者に対する理学療法介入前後の立ち上がり動作軌道の変化	共同	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会	畔上 幸大○, 伊藤 実央, 古澤 浩生, 中村 高仁, <u>山崎弘嗣</u> , 天草 弥生	2023年10月	
6	重度脳卒中片麻痺者の座位姿勢に対する理学療法介入の効果測定	共同	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会	神田 美月○, 伊藤 実央, 古澤 浩生, 中村 高仁, <u>山崎弘嗣</u> , 天草 弥生	2023年10月	
7	脳卒中片麻痺者の随意筋活動促進に着眼した理学療法介入に関する一報告	共同	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会	古澤 浩生○, 貫見 俊文, 伊藤 実央, 中村 高仁, <u>山崎弘嗣</u> , 天草 弥生	2023年10月	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	基底運動素に着目した日常動作の運動協調性評価基準の確立～マーカレスモーションキャプチャデータからの単位探索～	単著	埼玉県立大学奨励研究報告書	○ <u>山崎弘嗣</u>	2024年2月	

2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	令和5年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金	ICTの効果的な導入支援に関する調査研究	研究分担者	2023年11月～2024年3月
2	埼玉県立大学奨励研究費	基底運動素に着目した日常動作の運動協調性評価基準の確立～マーカーレスモーションキャプチャデータからの単位探索～	研究代表者	2023年6月～2024年2月
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	運動制御と運動学習	○	8	身体の協調運動や平衡保持を達する運動制御と学習の諸理論、リハビリテーション・理学療法分野との関連も含む入門編。
2	理学療法特別演習	○	15	理学療法士国家試験基準に準ずる領域別解説講義
3	運動解析学特論（大学院）	○	15	身体運動の生成機構の理解と運動解析の技法を学習する講義
4	理学療法学概論	○	8	理学療法と理学療法士についての入門講義
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	発達障害理学療法学実習	○	23	姿勢・運動・認知機能の発達過程と発達を促すための理学療法技術を学習する演習
2	神経障害理学療法学実習		23	各種神経障害の特徴と理学療法の目的や方法を学習する実技演習
3	神経診断学実習		15	各種神経障害の特徴及び理学療法評価技術を学習する実技演習
4	理学療法セミナーI（OSCE1）		5	臨床教育実習IIに向けた臨床技能の客観的評価を行う実技試験
5	理学療法セミナーII（OSCE2）		3	臨床教育実習IIIおよびIVに向けた臨床技能の客観的評価を行う実技試験
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	臨床教育実習III	○	学外実習：8週間 学内：2コマ	理学療法の評価・治療の実践を学習する総合学外実習
2	臨床教育実習III	○	学外実習：5週間 学内：2コマ	地域理学療法の実践を学習する総合学外実習
3	IPW実習		15	多職種連携の実践を学ぶグループでの実習（ファシリテーター担当1施設）
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4～2024.3	主指導 6名	副指導 名
2	修士論文	2023.4～2024.3	主指導（指導教員） 1名	副指導（指導補助教員） 5名
3	博士論文	2023.4～2024.3	主指導（指導教員） 0名	副指導（指導補助教員） 5名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	博士論文審査	2023.4～2024.3	博士後期2名、博士前期1名	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	高校出張講座	県外・県内高校	からだを動かす原理の探求と理学療法・リハビリテーション	2023.10～2023.12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	電気情報通信学会	査読委員		2024.2～2024.3

(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	せんげん台地域住民	体力測定会の実施（共同）	2023.8
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	入試委員会委員		2023.3～2024.3
2	学科等における委員会等	国家試験対策担当		2023.3～2024.3
3	大学広報活動	高校訪問、オープンキャンパス		2023.4～2023.12
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			